

令和2年度 第1学年入学

学生募集要項

推薦選抜

願書受付期間 令和2年1月 7日(火)～1月9日(木)
検 査 日 令和2年1月23日(木)
合 格 発 表 令和2年1月30日(木)

一般選抜

願書受付期間 令和2年1月30日(木)～2月4日(火)
検 査 日 令和2年2月16日(日)
合 格 発 表 令和2年2月21日(金)

帰国子女特別選抜

願書受付期間 令和2年1月10日(金)～2月4日(火)
検 査 日 令和2年2月16日(日)
合 格 発 表 令和2年2月21日(金)



独立行政法人国立高等専門学校機構

長岡工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Nagaoka College

〒940-8532

新潟県長岡市西片貝町888番地

長岡工業高等専門学校 学生課 教務入試係

Tel : 0258-34-9434

Fax : 0258-34-9339

E-mail : kyoumu@nagaoka-ct.ac.jp

ホームページ : <http://www.nagaoka-ct.ac.jp/>

本校の教育理念と学習・教育到達目標

本校では、以下の表に示す教育理念と学習・教育到達目標を掲げて、教育活動を行っています。受検に当たっては、ここに示す内容を十分にご理解ください。

教育理念「人類の未来をきりひらく、感性ゆたかで実践力のある創造的技術者の育成」

☐ 教育目標 ☐ 学習・教育到達目標

準学士課程の教育目標と学習・教育到達目標
(A) 人類の福祉と地球環境に配慮できる人間性と倫理観を持った技術者の育成
(a1) 人文・社会科学に関する基礎知識を学習し理解すること。
(a2) 工業技術と社会、自然環境の係わりについて学習し理解すること。
(a3) 技術者として備えるべき社会的倫理を学習し理解すること。
(B) すぐれたコミュニケーション能力と国際的視野をもち、多様な価値観を理解できる技術者の育成
(b1) 日本文化についての知識を身につけるとともに多様な国際文化を理解すること。
(b2) 日本語による卒業研究や実験実習の報告書の作成及び発表・討論ができること。
(b3) 多様な国際文化を理解し、英語による基本的コミュニケーション能力を身につけること。
(C) 早期技術者教育の特長を生かし、科学と技術の基礎を身につけた、健全で創造性ゆたかな技術者の育成
(c1) 工学の基礎となる数学・物理学・その他の自然科学の内容に関する基本的な問題が解けること。
(c2) 工学の基礎知識が実際の技術分野でどのように係わっているかについて学習し理解すること。
(D) 工学の専門知識とものづくりのスキルをかね備え、情報技術を駆使できる技術者の育成
(d1) 専門工学の基礎事項について学習し、基本的な問題が解けること。
(d2) 専門分野の問題解決に必要な装置やソフトウェアなどの工学的ツールについて学習し理解すること。
(d3) 実験実習を通してものづくりの基礎知識と技能を身につけること。
(d4) 実験報告書作成を通して、情報技術の習得及び情報検索能力を身につけること。
(E) 多面的思考力と計画力をもち、課題の解決と技術の開発を実行できる技術者の育成
(e1) 特定の専門科目だけでなく境界分野科目についても学習し理解すること。
(e2) 与えられた課題に対して、解決するために必要な事柄に対する知識と解決手法を身につけること。
(F) 地域の産業と社会に連携し、時代の要請に応えられる実践力のある技術者の育成
(f1) 企業等での実習体験を通して、技術者としての心構えや必要とされる技術的知識を理解すること。
(f2) 体験報告書を通して、社会に役立つ技術者として備えるべき能力について考察できること。
(G) 自発的学習能力を身につけ、継続的に自己啓発のできる技術者の育成
(g1) 工学的課題について、必要な情報や資料等を自発的に収集する能力を身につけること。
(g2) 与えられた技術的課題の解決を通して、さらに幅広い技術的知識を得る能力を身につけること。

長岡工業高等専門学校のアドミッションポリシー

長岡工業高等専門学校では、次のような人が入学してくれることを期待しています。

- 1 工作や「理科、数学、技術・家庭」の勉強が好きで、科学技術に興味をもっている人
- 2 向上心があり、科学技術の分野で創造力を発揮したいと考えている人
- 3 人類の福祉や地球環境に配慮することができ、社会の発展のために役立ちたいと考えている人
- 4 コミュニケーション能力と国際的な視野を身につけ、地域や世界で活躍したいと考えている人

アドミッションポリシーに基づき、次のような方針で入学者選抜を行います。

- (1) 推薦選抜（推薦書及び調査書と面接の結果に基づいて選抜します。）
- (2) 一般選抜（調査書及び学力検査（筆記）と作文の結果に基づいて選抜します。）
- (3) 帰国子女特別選抜（調査書、学力検査（筆記）、作文及び面接の結果に基づいて選抜します。）

目 次

I	募集人員	1
II	選抜方法	1
II-A	推薦選抜	1
II-B	一般選抜	4
II-C	帰国子女特別選抜	7
III	入学手続き等について	10
IV	注意事項	13
V	出願から入学手続きまでの流れ（推薦・一般）	14
VI	国際化推進モデル学級について	15
VII	技術者教育プログラム	15
VIII	個人情報の取扱いについて	15
IX	令和2年度入学者選抜を受検した者の学力検査成績の開示について	16
X	入学願書・写真票・受検票の記入要領	17
XI	調査書作成要領	18
XII	令和3年度第1学年入学者選抜方法の変更について（予告）	21

【参 考】

長岡工業高等専門学校	位置及び交通案内	巻末
------------	----------	----

本要項に添付されている出願に必要な本校所定用紙等

- ① 入学願書・写真票・受検票〔裏面：受検者心得〕
（推薦・一般選抜志願者用）
- ② 調査書（推薦・一般選抜志願者用）
- ③ 推薦書（推薦選抜志願者用）
- ④ 検定料振込依頼書（推薦・一般選抜志願者用）
- ⑤ 検定料振込済証明書貼付票（推薦・一般選抜志願者用）
- ⑥ 検定料免除申請書
- ⑦ 受検票送付用封筒
- ⑧ 出願用封筒

帰国子女特別選抜で出願される場合は、別途出願に必要な書類を送付いたしますので、必ず学生課教務入試係（連絡先は、表紙に記載）へ連絡してください。

I 募集人員

学 科	入学定員	募 集 人 員		
		推 薦 選 抜	一 般 選 抜	帰国子女特別選抜
機械工学科	40名	16名	24名	若干名
電気電子システム工学科	40名	16名	24名	若干名
電子制御工学科	40名	16名	24名	若干名
物質工学科	40名	16名	24名	若干名
環境都市工学科	40名	16名	24名	若干名
合 計	200名	80名	120名	

*入学定員には、タイ政府奨学金留学生受入れ事業により入学する若干名が含まれます。

II 選抜方法

入学者の選抜は、「推薦選抜」、「一般選抜」及び「帰国子女特別選抜」で行います。

II-A 推薦選抜

1. 出願資格

「推薦選抜」に出願できるのは、令和2年3月に中学校、義務教育学校を卒業見込みの者又は中等教育学校の前期課程を修了見込み、もしくは「文部科学大臣が中学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程」（学校教育法施行規則第95条第2号）を修了見込みの者で、下記の要件を満たして、在籍学校長の推薦を得た者に限ります。

- ① 人物が優れており、かつ本校に入学する意志が明確な者
(合格したときは必ず入学し、「推薦選抜」で合格とならなかったときは、必ず、「一般選抜」又は「帰国子女特別選抜」を受検する意志がある者)
- ② 志望学科に対して明確な目的意識、適性、興味・関心及び学習意欲を持っている者
- ③ 調査書の記録が優良であり、「理科」「数学」「英語」の2年・3年の成績が5段階絶対評価で3教科合計24以上になる者

2. 推薦人員

1学校あたりの推薦人数に、制限はありません。

3. 出願手続

(1) 願書受付期間

令和2年1月7日(火)～令和2年1月9日(木)

受付時間は9時から17時までとし、郵送の場合は、1月9日(木) 17時必着とします。

(2) 出願書類

入学志願者、および在籍学校長は次ページの表により出願書類を作成してください。在籍学校の担当者は各志願者の出願書類を個々に本校指定の封筒に入れ、全志願者分をまとめて担当窓口を持参するか、書留郵便にて送付してください。

出願書類が受理された入学志願者には、「受検票」を送付します。

[出願書類一覧]

出願書類	摘 要
① 入 学 願 書	本校所定の用紙に、必要事項を記入してください。
② 写 真 票	本校所定の用紙に写真を貼り、必要事項を記入してください。
③ 受 検 票	本校所定の用紙に写真を貼り、必要事項を記入してください。
④ 調 査 書	本校所定の用紙により、在籍学校長が「XI 調査書作成要領」(18～20ページ)に従って作成してください。
⑤ 推 薦 書	本校所定の用紙により、在籍学校長が作成してください。
⑥ 検 定 料 (検定料振込済 証明書貼付票)	16,500円 本校所定の検定料振込依頼書により、令和元年12月9日(月)～令和2年1月9日(木)の間に金融機関の係員のいる窓口で振り込みのうえ、取扱銀行収納印を押した「検定料振込済証明書」を必ず受け取り、「検定料振込済証明書貼付票」の所定の位置に貼り付けてください。 ゆうちょ銀行からの振り込みについては、下記※「入学検定料をゆうちょ銀行から振り込む場合の注意点」をご覧ください。 検定料の免除について 令和元年度に、主たる家計支持者が災害救助法適用地域に居住していて被災し、市区町村等の発行する罹災証明書等の交付を受けた者は検定料が免除されます。 本校所定の「検定料免除申請書」に「罹災証明書」を添付し、「検定料振込済証明書貼付票」に代え、提出してください。
⑦ 受検票送付用 封筒	本校所定の封筒に、必ず本人の住所・氏名・郵便番号を記入し、404円分の切手を貼付してください。受検票等の送付(簡易書留)に使用します。(郵便料金は、消費税率の改定に伴う令和元年10月1日からの新料金です。)

※入学検定料をゆうちょ銀行から振り込む場合の注意点

- ① ゆうちょ銀行から本校指定の口座に入学検定料を振り込む場合、募集要項に添付されている振込依頼書は使用せず、ゆうちょ銀行の窓口で「振込依頼書(兼振替払出請求書)[電信扱い]」を受け取り、ご記入のうえ手続き願います。
 - ② 振込み手続きは、お持ちの口座からの振込みとなりますので、「通帳とお届け印」または「キャッシュカード」が必要です。
 - ③ 窓口で現金による手続きはできません。
 - ④ 手続き後は「振込依頼書(兼振替払出請求書)[電信扱い]」を受領し、検定料振込済証明書として送付してください。
 - ⑤ 振込手続きの際には、所定の手数料が必要となります。
- (3) 推薦選抜の入学志願者で、合格とならなかった場合に帰国子女特別選抜を受検する者は、8ページの出願書類一覧の④、⑤及び⑥を併せて提出してください。
- (4) 成績一覧表
- 在籍学校長は、各都道府県が定める「令和2年度公立高等学校入学者選抜要項」により成績一覧表を作成する場合には、令和2年1月9日(木)までに送付してください。

- (5) 出願書類送付先及び募集に関する問い合わせ先

〒940-8532 新潟県長岡市西片貝町888番地

長岡工業高等専門学校 学生課 教務入試係

Tel : 0258-34-9434 Fax : 0258-34-9339

4. 出願手続に関する留意事項

- (1) 「推薦選抜」では、第1志望学科について選抜を行います。

ただし、合格とならなかった者は「一般選抜」又は「帰国子女特別選抜」を受検することになりますので、その場合を考慮して、「一般選抜」の入学志願者は「第2志望」「第3志望」の学科も記入してください。「第2志望」「第3志望」の学科がないときは、必ず「なし」と記入してください。

- (2) 入学願書が受理された後に、志望学科を変更することはできません。

- (3) 出願書類に事実と異なる記載があった場合には、入学後でも入学を取り消すことがあります。

5. 選抜方法

- (1) 選抜方法

選抜は、以下の3つの項目を総合的に審査して行います。

- ① 推薦書の内容
- ② 調査書の内容
- ③ 本校が課す「面接」の結果

1人10分程度の個人面接を実施します。

- (2) 面接日

- ① 日 時：令和2年1月23日(木) 9時30分から

- ② 検査場：長岡工業高等専門学校（長岡市西片貝町888番地）

※今年度から長岡検査場のみとなり、新潟検査場及び上越検査場はありません。

- ③ 時間割

受検者控室入室	8:50～9:10
面 接	9:30～

なお、受検を取りやめる場合は、必ず学生課教務入試係（連絡先は、表紙に記載）へ連絡してください。

6. 合格発表

- (1) 日 時：令和2年1月30日(木) 10時

- (2) 場 所：長岡工業高等専門学校 4号館玄関前掲示板

- (3) 発表方法：合格者の「受検番号」を学科別に発表します。

選抜の結果は、本人宛に文書で通知します。また、合格者の「受検番号」を本校のホームページ <http://www.nagaoka-ct.ac.jp/> に掲載します。

電話等による問い合わせには、一切応じません。

なお、原則として在籍学校長宛に、受検番号、氏名、合否結果及び合格学科名を文書により通知することとしていますが、この通知に同意しない場合は、その旨を「入学願書」の所定の欄に記入してください。

7. 入学確約書

合格者には、合格通知書とあわせて入学確約書の用紙を送付しますので、必要事項を記入のうえ、令和2年2月13日(木)（必着）までに郵送等で提出してください。

また、入学確約書を提出した合格者には、2月下旬頃に入学手続きに関する資料を送付します。

8. 「推薦選抜」で合格とならなかった場合

「推薦選抜」で合格とならなかった入学志願者は、「一般選抜」又は「帰国子女特別選抜」を受検してください。

なお、「一般選抜」及び「帰国子女特別選抜」においては、「第一志望校」を「長岡工業高等専門学校」とする入学志願者として取り扱います。

- (1) 検 査 日 : 令和2年2月16日(日)
- (2) 入学願書など: 提出は必要ありません。検定料も不要です。
- (3) 詳 細 : 「Ⅱ－B 一般選抜」又は「Ⅱ－C 帰国子女特別選抜」をお読みください。

Ⅱ－B 一般選抜

1. 出願資格

一般選抜に出願できるのは、次のいずれかに該当する者です。

- (1) 中学校、義務教育学校または、これに準ずる学校を卒業した者（令和2年3月卒業見込みの者を含む。）
- (2) 中等教育学校の前期課程を修了した者（令和2年3月修了見込みの者を含む。）
- (3) 「学校教育法施行規則第95条」によって、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

2. 出願手続

- (1) 願書受付期間

令和2年1月30日(木)～令和2年2月4日(火)

受付時間は9時から17時までとし、郵送の場合は、2月4日(火) 17時必着とします。

- (2) 出願書類

次の表に示した書類を提出してください。

提出の方法は、

- ① 前記「1. 出願資格(1) (2)」に該当する入学志願者、および在籍学校長は次の表により出願書類を作成してください。在籍あるいは出身学校の担当者は各志願者の出願書類を個々に本校指定の封筒に入れ、全志願者分をまとめて担当窓口を持参するか、書留郵便にて送付してください。
- ② 前記「1. 出願資格(3)」に該当する入学志願者は、本校に出向いて手続きを行ってください。出願書類が受理された入学志願者には、「受検票」を送付します。

[出願書類一覧]

出願書類	摘 要
① 入 学 願 書	本校所定の用紙に、必要事項を記入してください。
② 写 真 票	本校所定の用紙に写真を貼り、必要事項を記入してください。
③ 受 検 票	本校所定の用紙に写真を貼り、必要事項を記入してください。
④ 調 査 書	本校所定の用紙により、在籍又は出身学校長が「Ⅺ 調査書作成要領」(18～20ページ)に従って作成してください。

⑤ 検 定 料 (検定料振込済 証明書貼付票)	16,500円 本校所定の検定料振込依頼書により、令和2年1月10日(金)～2月4日(火)の間に金融機関の係員のいる窓口で振り込みのうえ、取扱銀行収納印を押した「検定料振込済証明書」を必ず受け取り、「検定料振込済証明書貼付票」の所定の位置に貼り付けてください。 ゆうちょ銀行からの振り込みについては、下記※「入学検定料をゆうちょ銀行から振り込む場合の注意点」をご覧ください。 検定料の免除について 令和元年度に、主たる家計支持者が災害救助法適用地域に居住していて被災し、市区町村等の発行する罹災証明書等の交付を受けた者は検定料が免除されます。 本校所定の「検定料免除申請書」に「罹災証明書」を添付し、「検定料振込済証明書貼付票」に代え、提出してください。
⑥ 受検票送付用 封筒	本校所定の封筒に、<u>必ず本人の住所・氏名・郵便番号</u>を記入し、404円分の切手を貼付してください。受検票等の送付(簡易書留)に使用します。(郵便料金は、消費税率の改定に伴う令和元年10月1日からの新料金です。)

※ 入学検定料をゆうちょ銀行から振り込む場合の注意点

- ① ゆうちょ銀行から本校指定の口座に入学検定料を振り込む場合、募集要項に添付されている振込依頼書は使用せず、ゆうちょ銀行の窓口で「振込依頼書(兼振替払出請求書)[電信扱い]」を受け取り、ご記入のうえ手続き願います。
- ② 振込み手続きは、お持ちの口座からの振込みとなりますので、「通帳とお届け印」または「キャッシュカード」が必要です。
- ③ 窓口で現金による手続きはできません。
- ④ 手続き後は「振込依頼書(兼振替払出請求書)[電信扱い]」を受領し、検定料振込済証明書として送付してください。
- ⑤ 振込手続きの際には、所定の手数料が必要となります。

(3) 成績一覧表

在籍学校長は、各都道府県が定める「令和2年度公立高等学校入学者選抜要項」により成績一覧表を作成する場合には、令和2年2月4日(火)までに送付してください。ただし、推薦選抜の際に既に成績一覧表を提出していて、かつそれに変更がない場合は改めて送付する必要はありません。

なお、平成31年3月以前に中学校を卒業した入学志願者については成績一覧表の提出は必要ありません。

(4) 出願書類送付先及び募集に関する問い合わせ先

〒940-8532 新潟県長岡市西片貝町888番地
長岡工業高等専門学校 学生課 教務入試係
Tel : 0258-34-9434 Fax : 0258-34-9339

3. 出願手続に関する留意事項

(1) 志望校

出願にあたり、入学願書の「第一志望校」欄のいずれか1つに必ず○印を付けてください。

「第一志望校」を「長岡工業高等専門学校」とする入学志願者とは、選抜の結果、本校に合格した場合に必ず入学する意思のある者のことをいいます。

(2) 志望学科

本校の5つの学科（機械工学科・電気電子システム工学科・電子制御工学科・物質工学科・環境都市工学科）の中から、「第1志望」から「第3志望」までの学科を記入してください。「第2志望」「第3志望」の学科がないときは、必ず「なし」と記入してください。

(3) 入学願書が受理された後に、「第一志望校」や「志望学科」を変更することはできません。

(4) 出願書類に事実と異なる記載があった場合には、入学後でも入学を取り消すことがあります。

4. 選抜方法

(1) 選抜は、以下の3つの項目を総合的に審査し、主に「第一志望校」を「長岡工業高等専門学校」とする入学志願者から選抜します。

「第一志望校」を「他の高等学校等」とする入学志願者からも、若干名選抜します。

① 調査書の内容

② 学力検査の成績

理科、英語、数学、社会の4科目（各科目100点満点）

* 調査書と学力検査の配分は下表のとおりです。

調 査 書	学 力 検 査
300点	600点 ※ 理科、数学は200点満点に換算します。

③ 作文の評価

(2) 学力検査

① 日 時：令和2年2月16日(日) 9時30分～15時30分

② 検 査 場：長岡工業高等専門学校（長岡市西片貝町888番地）

※今年度から長岡検査場のみとなり、新潟検査場及び上越検査場はありません。

③ 検査科目：理科、英語、数学、社会

マークシート用紙による解答方式です。

④ 作 文：与えられたテーマについて、400字以内で自分の意見をまとめてもらいます。

テーマは、本校のアドミッションポリシーに則したものです。

⑤ 学力検査中に使用できる物

ア. 筆記用具（HBの黒鉛筆又はシャープペンシル） ※マークシート解答用紙は黒鉛筆で記入

イ. 消しゴム

ウ. 鉛筆削り

⑥ 時 間 割

検 査 等		時 間
検査室入室		8:40～ 9:00
1	理 科	9:30～10:20
2	英 語	10:40～11:30
3	数 学	11:50～12:40
4	作 文	13:30～14:20
5	社 会	14:40～15:30

※受検者は本校が課す検査科目及び作文の全てを受検しなければなりません。検査科目及び作文のうち1つでも受検しなかった場合は欠席扱いとなり、選抜の対象外となります。昼食は、持参してください。(学生食堂を利用することもできます。)

なお、受検を取りやめる場合は、必ず学生課教務入試係(連絡先は、表紙に記載)へ連絡してください。

5. 合格発表

- (1) 日 時：令和2年2月21日(金) 10時
- (2) 場 所：長岡工業高等専門学校 4号館玄関前掲示板
- (3) 発表方法：合格者の「受検番号」を学科別に発表します。

選抜の結果は、本人宛に文書で通知します。また、合格者の「受検番号」を本校のホームページ <http://www.nagaoka-ct.ac.jp/> に掲載します。

電話等による問い合わせには、一切応じません。

なお、原則として在籍又は出身学校長宛に、受検番号、氏名、合否結果及び合格学科名を文書により通知することとしていますが、この通知に同意しない場合は、その旨「入学願書」の所定の欄に記入してください。

6. 欠員が生じた場合

欠員が生じた場合は、「第一志望校」を「長岡工業高等専門学校」とする入学志願者から、令和2年3月16日(月)以降に追加合格を行います。その際、追加合格者への連絡は入学願書に記入してある連絡先に電話等で行います。

令和2年3月16日(月)以降に追加合格の有無を本校のホームページ <http://www.nagaoka-ct.ac.jp/> に掲載します。

Ⅱ－C 帰国子女特別選抜

1. 出願資格及び出願要件

日本国籍を有する者及び日本国の永住許可を得ている者で、保護者の海外勤務に伴って外国において教育を受けた者(海外在住期間が中学校に相当する課程において通算して2年以上の者で、平成30年4月以降の帰国者)で、次のいずれかに該当する者とする。

- ア. 中学校、義務教育学校または、これに準ずる学校を卒業した者(令和2年3月卒業見込みの者を含む。)
- イ. 外国において学校教育における9年の課程(日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。)を卒業(修了)した者(令和2年3月卒業見込み(修了見込み)の者を含む。)
- ウ. 「文部科学大臣が中学校課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設※の当該課程」(学校教育法施行規則第95条第2号)を卒業(修了)した者(令和2年3月卒業見込み(修了見込み)の者を含む。)

※ 在外教育施設とは、海外に在留する日本人の子どものために、学校教育法(昭和22年法律第26号)に規定する学校における教育に準じた教育を実施することを主たる目的として海外に設置された教育施設です。

入学を志願する者は、出願資格等を確認しますので、必ず令和2年1月6日(月)までに本校学生課教務入試係(連絡先は、表紙に記載)に電話・電子メール・郵便等により照会してください。

2. 出願手続

(1) 願書受付期間

令和2年1月10日(金)～令和2年2月4日(火)まで(必着)

受付時間は9時から17時までとし、郵送の場合は、2月4日(火)17時必着とします。

郵送の場合は、封筒の表に「入学願書在中」と朱書きし、書留・速達郵便で送ってください。

(2) 出願書類

次の表に示した書類を提出してください。

出願書類が受理された入学志願者には、「受検票」を送付します。

[出願書類一覧]

出願書類	摘 要
① 入 学 願 書	本校所定の用紙に、必要事項を記入してください。
② 写 真 票	本校所定の用紙に写真を貼り、必要事項を記入してください。
③ 受 検 票	本校所定の用紙に写真を貼り、必要事項を記入してください。
④ 調 査 書 (成績証明書)	日本人学校及び国内の中学校の成績等は、本校所定の用紙により、在籍または出身学校長が、「Ⅺ 調査書作成要領」(18～20ページ)に従って作成してください。 なお、成績証明書で提出する場合の各教科の評定は、100点法に換算したものを記載してください。不可能な場合は、100点法との対応表を添付してください。 また、前記「1. 出願資格及び出願要件」のイ. に該当する者(海外の現地校及び国際学校を卒業した者及び卒業見込の者)は、当該学校が発行した卒業(修了)証明書又は同見込証明書を提出してください。
⑤ 海外在住状況 説明書	本校所定の用紙に、必要事項を記入してください。
⑥ 住 民 票	外国籍を有する者のみ提出してください。 (永住者の在留資格がわかるもの)
⑦ 検 定 料 (検定料振込済 証明書貼付票)	16,500円 本校所定の検定料振込依頼書により、令和2年1月10日(金)～2月4日(火)の間に金融機関の係員のいる窓口で振り込みのうえ、取扱銀行収納印を押した「検定料振込済証明書」を必ず受け取り、「検定料振込済証明書貼付票」の所定の位置に貼り付けてください。 ゆうちょ銀行からの振り込みについては、下記※「入学検定料をゆうちょ銀行から振り込む場合の注意点」をご覧ください。 検定料の免除について 令和元年度に、主たる家計支持者が災害救助法適用地域に居住していて被災し、市区町村等の発行する罹災証明書等の交付を受けた者は検定料が免除されます。 本校所定の「検定料免除申請書」に「罹災証明書」を添付し、「検定料振込済証明書貼付票」に代え、提出してください。
⑧ 受検票送付用 封筒	長形3号(120mm×235mm)を使用し、本人の住所、氏名、郵便番号を明記してください。受検票等の送付に使用しますので、10日程度で確実に受け取ることができる住所を記載してください。

※ 入学検定料をゆうちょ銀行から振り込む場合の注意点

- ① ゆうちょ銀行から本校指定の口座に入学検定料を振り込む場合、募集要項に添付されている振込依頼書は使用せず、ゆうちょ銀行の窓口で「振込依頼書（兼振替払出請求書）[電信扱い]」を受け取り、ご記入のうえ手続き願います。
 - ② 振込み手続きは、お持ちの口座からの振込みとなりますので、「通帳とお届け印」または「キャッシュカード」が必要です。
 - ③ 窓口で現金による手続きはできません。
 - ④ 手続き後は「振込依頼書（兼振替払出請求書）[電信扱い]」を受領し、検定料振込済証明書として送付してください。
 - ⑤ 振込手続きの際には、所定の手数料が必要となります。
- (3) 出願書類送付先及び募集に関する問い合わせ先
〒940-8532 新潟県長岡市西片貝町888番地
長岡工業高等専門学校 学生課 教務入試係
Tel：0258-34-9434 Fax：0258-34-9339

3. 出願手續に関する留意事項

- (1) 志望学科は、本校の5つの学科（機械工学科・電気電子システム工学科・電子制御工学科・物質工学科・環境都市工学科）の中から、1つの学科を選んで記入してください。
- (2) 入学願書が受理された後に、志望学科を変更することはできません。
- (3) 出願書類に事実と異なる記載があった場合は、入学後でも入学を取り消すことがあります。
- (4) 外国の学校又は機関が作成した書類（成績証明書を除く）については、必ず日本語訳を添付してください。
- (5) 帰国子女特別選抜に出願を希望する場合でも、「推薦選抜」に出願することができます。（「推薦選抜」の出願資格を満たしている必要があります。）

4. 選抜方法

(1) 選抜方法

選抜は、以下の4つの項目を総合的に審査して行います。

- ① 調査書等の内容
- ② 学力検査の成績

理科、英語、数学の3科目（各科目100点満点）

* 調査書等と学力検査・面接の配分は下表のとおりです。

調 査 書 等	学 力 検 査	面 接
150点	400点 ※理科、数学を200点満点に換算し、3科目 合計500点を、400点満点に換算します。	100点

- ③ 作文の評価
 - ④ 本校が課す「面接」の結果
- (2) 学力検査及び面接

- ① 日 時：令和2年2月16日(日) 9時30分～
- ② 検 査 場：長岡工業高等専門学校
- ③ 検査科目：理科、英語、数学

マークシート用紙による解答方式です。

- ④ 作文：与えられたテーマについて、400字以内で自分の意見をまとめてもらいます。
テーマは、本校のアドミッションポリシーに則したものです。
- ⑤ 検査中に使用できる物
- ア. 筆記用具（HBの黒鉛筆又はシャープペンシル） ※マークシート解答用紙は黒鉛筆で記入
- イ. 消しゴム
- ウ. 鉛筆削り
- ⑥ 面接：1人20分程度の個人面接を実施します。
- ⑦ 時間割

検査等		時間
検査室入室		8:40～ 9:00
1	理科	9:30～10:20
2	英語	10:40～11:30
3	数学	11:50～12:40
4	作文	13:30～14:20
面接		14:40～

※受検者は本校が課す検査科目、作文及び面接の全てを受検しなければなりません。検査科目、作文及び面接のうち1つでも受検しなかった場合は欠席扱いとなり、選抜の対象外となります。

昼食は、持参してください。（学生食堂を利用することもできます。）

なお、受検を取りやめる場合は、必ず学生課教務入試係（連絡先は、表紙に記載）へ連絡してください。

5. 合格発表

- (1) 日時：令和2年2月21日(金) 10時
- (2) 場所：長岡工業高等専門学校 4号館玄関前掲示板
- (3) 発表方法：合格者の「受検番号」を学科別に発表します。

選抜の結果は、本人宛に文書で通知します。また、合格者の「受検番号」を本校のホームページ <http://www.nagaoka-ct.ac.jp/> に掲載します。

電話等による問い合わせには、一切応じません。

なお、原則として在籍又は出身学校長宛に、受検番号、氏名、合否結果及び合格学科名を文書により通知することとしています。この通知に同意しない場合は、その旨「入学願書」の所定の欄に記入してください。

Ⅲ 入学手続き等について

1. 入学手続き

- (1) 日時・場所

- ① 推薦選抜、一般選抜（「第一志望校」が「長岡工業高等専門学校」）及び帰国子女特別選抜の合格者

令和2年3月5日(木) 10時～12時

長岡工業高等専門学校（長岡市西片貝町888番地）

- ② 一般選抜（「第一志望校」が「他の高等学校等」）の合格者

令和2年3月16日(月) 11時～12時

長岡工業高等専門学校（長岡市西片貝町888番地）

(2) 内 容

合格者は、入学手続き（入学料の納付等）を行い、入学許可書の交付を受けてください。なお、指定された日時に入学手続きが出来ない場合は、お問い合わせください。

※ 入学手続きに関する詳細をまとめた「入学手続要項」を2月下旬に郵送します。

2. 納入経費

- (1) 入学料 84,600円

（ひとたび支払われた入学料は、いかなる事情があっても返還しません。）

- (2) 授業料 年額234,600円（第1学年～第3学年で在籍期間36ヶ月以下の学生は、世帯収入に応じて「高等学校等就学支援金」の対象となり、授業料が減額されます。）

- ① 前期分117,300円、後期分117,300円に分けて納入していただきます。
- ② 前期分授業料は、入学後、指定口座からの引き落としとなります。（期日未定）
- ③ 在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。

3. 入学料免除制度等

- (1) 入学料免除

入学前1年以内において、入学する者の学資を主として負担している者（以下「学資負担者」という。）が死亡した場合、又は入学する者若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けた場合など特別な事情により納付が著しく困難な場合、本人の申請に基づき選考のうえ、入学料の全額又は半額が免除されます。

- (2) 入学料徴収猶予

次のいずれかに該当する場合に本人の申請に基づき選考のうえ、入学料の納付期限を延長します。

- ① 経済的理由により所定の期日までに納付が困難であり、かつ、学業優秀と認められる場合。
- ② 入学1年前以内において、学資負担者が死亡し、又は入学する者若しくは学資負担者が風水害等の災害を受け、所定の期日までに納付が困難であると認められる場合。

- (3) 高等学校等就学支援金

家庭の状況にかかわらず、全ての意志ある高校生等が安心して勉学に打ち込める社会をつくるため、国の費用により、生徒の授業料に充てる高等学校等就学支援金を支給し、家庭の教育費負担を軽減するものです。

国立高等専門学校（第1学年～第3学年）の学生で「市町村民税所得割額＋都道府県民税所得割額の合計額」が50万7000円（年収910万円程度）未満の世帯が就学支援金支給の対象となり、月額9,900円（年額118,800円）が支給されます。支給期間は、原則として通算36月です。なお、保護者（学生の親権者）の所得に応じて就学支援金の加算または、未支給となることがあります。

- (4) 授業料免除

経済的理由により授業料の納入が困難で、かつ学業成績が優秀と認められた場合は、本人の申請に基づき選考のうえ、その期に納付する授業料の全額または半額を免除します。

その他休学や死亡等やむを得ない事情が認められる場合、あるいは学資を主として負担している者が死亡や風水害等の災害を受けたことにより、授業料の納付が困難な場合も適用されます。

(5) 授業料徴収猶予及び月割分納

特別な事情により授業料が期日までに納入できない場合、または、一括納入できない理由がある場合には、申請により選考のうえ、徴収の猶予、または月額分納が認められる場合があります。

(6) 申請の時期

① 入学料免除及び入学料徴収猶予

入学手続き時

② 授業料免除、授業料徴収猶予及び月額分納

前期分、後期分それぞれ申請手続きが必要です。

説明会や申請手続きについては、学生連絡用掲示板に掲示しますので、希望者は見落としのないように注意してください。

制度の詳細については、学生課に問い合わせてください。

(7) 奨学制度

日本学生支援機構の奨学金の他、地方公共団体、民間育英団体の奨学金があります。詳しくは学生課に問い合わせてください。

① 日本学生支援機構貸与奨学金（22ページ参照）

日本学生支援機構の貸与奨学生には、第一種奨学生（無利子）と第二種奨学生（有利子）があります。

学業成績が優秀で健康であり、かつ経済的な理由により修学が困難であると認められる学生に対して、選考のうえ、奨学金が貸与されます。

（なお、第二種奨学生は、第一種奨学生よりもゆるやかな基準によって選考され、4 学年以上が対象となります。）

② その他の奨学団体

日本学生支援機構のほかに敦井奨学会、新潟県高校奨学生、ユニオンツール育英奨学会等があります。

4. 入学年度に必要な経費（予定額）

費 目	金 額	備 考
後援会費	41,000 円	前期は 4 月に 33,000 円、後期は 10 月に 8,000 円を口座引落し。前期分は入会金（20,000 円：入学時のみ）を含む。
同窓会費	15,000 円	入学時のみ納入、4 月に口座引落し。
学生会費	9,000 円	4 月に口座引落し。
日本スポーツ振興センター 災害共済給付掛金	1,550 円	4 月に口座引落し。
合宿研修費	3,000 円	4 月に口座引落し。
TOEIC Bridge 受験料	1,835 円	4 月に口座引落し。
教科書・教材費	約 55,000 円	入学手続きの際に、業者から直接購入。
合 計	126,385 円	

Ⅳ 注意事項

1. 入学願書等

- (1) 記入の誤りや漏れがある入学願書は受理しません。
- (2) 受理した出願書類は、返しません。
- (3) 振込済の検定料は、次の場合を除き返還しません。
 - ① 払い込んだが出願しなかった（受理されなかった）場合
 - ② 二重に払い込んだ場合
- (4) 推薦書・調査書及び海外在住状況説明書の様式については、本校ホームページ <http://www.nagaoka-ct.ac.jp/> に掲載しますので、それを利用して作成することもできます。

2. 受検者心得

受検票の裏面に「受検者心得」が記載してあります。受検の前によく読んでおいてください。

3. 駐車場

検査場では、駐車場の確保が困難です。当日は、できるだけバスなどの公共交通機関を利用してください。

4. 上履き

上履きは必要ありません。

5. 宿泊施設

受検のための宿泊施設の提供やあっせんは行いませんので、必要な人は各自確保してください。

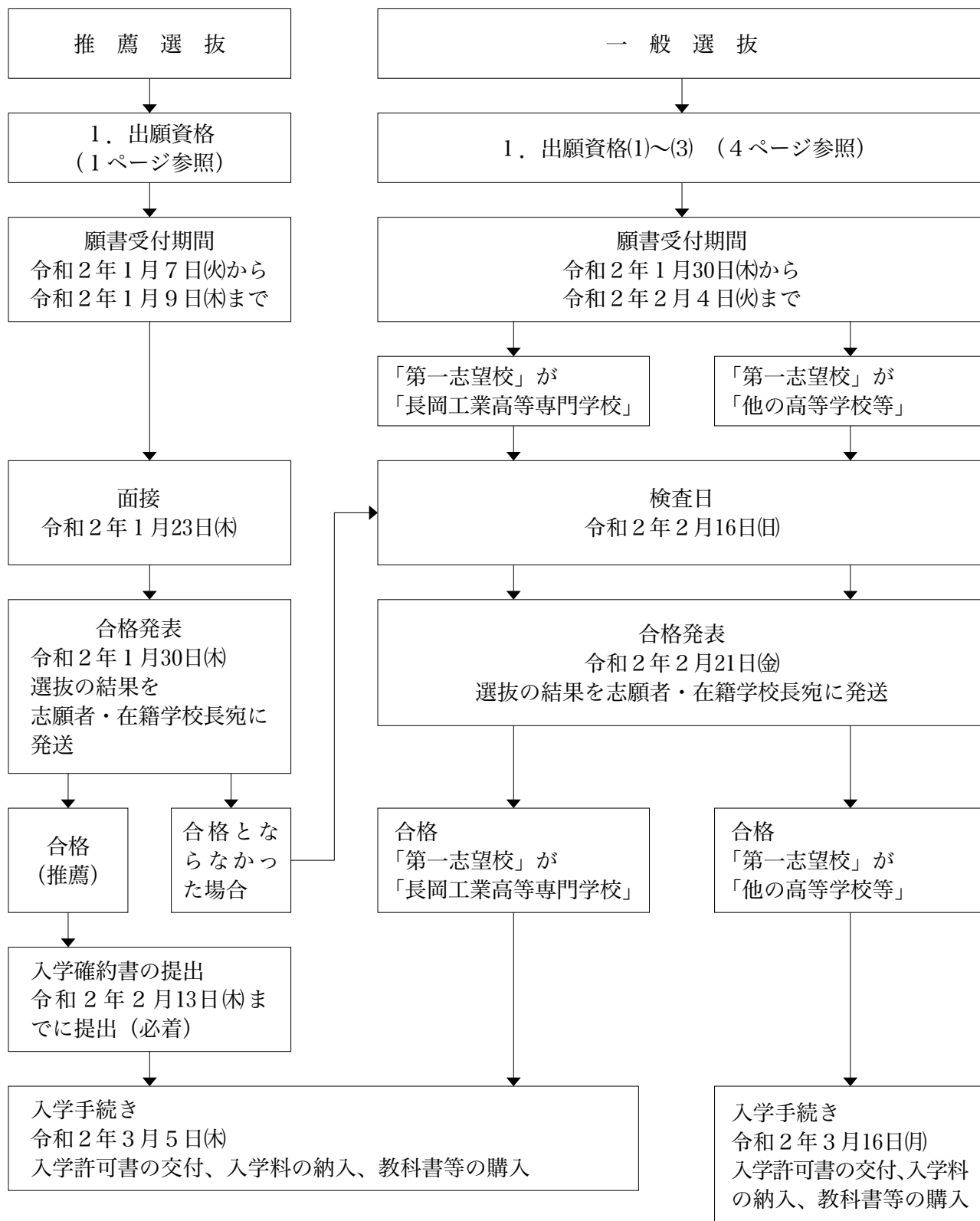
6. 身体に障害がある者、あるいは発達障害者支援法で規定する障害がある者が出願する場合について

本校に入学を志願する者で、身体に障害（視覚障害、聴覚障害、肢体不自由、病弱等）がある、あるいは発達障害者支援法で規定する障害があり、受検上及び修学上特別な配慮が必要な場合は、事前相談書（様式任意）に次の①～⑤の内容を記載し、令和元年11月29日（金）までに本校学生課教務入試係に申し出てください。身体の障害の程度が身体障害者手帳の等級で1～2級の場合は、上記期限に関わらず、できるだけ早めにご相談ください。ただし、申し出の内容によっては、検査日までに対応できず、特別な措置が講じられないことがあります。

- ① 志望学科
- ② 障害の種類・程度
- ③ 受検上、修学上特別な配慮を希望する事項
- ④ 出身学校等でとられていた措置
- ⑤ 日常生活の状況 等

※事前相談書には、医師による診断書あるいは身体障害者手帳の写しを添付してください。

V 出願から入学手続きまでの流れ（推薦・一般）



※この出願から入学手続きまでの流れについては、推薦選抜及び一般選抜を対象としたものです。帰国子女特別選抜については、これによりません。

Ⅵ 国際化推進モデル学級について

本校では、2019年度から留学生が第1学年に入学することに伴い、国際化推進に向けた教育を積極的に行っています。第1学年では教育上有益と考え、学科横断型の混合学級を5クラス編成していますが、この混合学級5クラスのうち1クラスは日本語が不十分な留学生に対応する特別補助教員を配置する「国際化推進モデル学級」となっています。「国際化推進モデル学級」では、他の一般の混合学級との教務的公平性を保ちつつ、留学生の日本語の早期修得と日本人学生の国際性涵養を目的として国際化推進教育を特に推進します。

第1学年全学生の国際化推進の取り組み例として、一般科目（必修科目）のうち、留学生が参加する英語科目については全5クラスで基本的に授業を英語で行い、留学生と日本人学生の英語教育の充実を図ります。また、「国際化推進モデル学級」では日本人学生と留学生の触れ合う機会が一層増えることを期待し、他の国の言語や文化を理解し、日本語以外の言語を用いてコミュニケーションを積極的に図ろうとする意欲ある学生を考慮したクラス編成となっています。さらに、「国際化推進モデル学級」では日本人学生と留学生とのより積極的な交流・異文化理解及び留学生の日本での学校生活をサポートするために「学生チューター」もいます。

Ⅶ 技術者教育プログラム

本校では、平成16年4月に、日本技術者教育認定機構（JABEE, Japan Accreditation Board for Engineering Education; <http://www.jabee.org/>）の基準に対応するための技術者教育プログラム（生産システム・環境工学プログラム）を設定し、認定を受けています。

この教育プログラムは、本校の学科第4、5学年と専攻科第1、2学年の4年間のカリキュラムで構成されており、4つの学年に在籍する全ての学生を対象としています。

生産システム・環境工学プログラムについての詳細は、本校のホームページをご覧ください。
(<http://www.nagaoka-ct.ac.jp/gaiyo/251.html>)

卒業後に本校の専攻科に進学する学生は、JABEE認定プログラムの修了者としての資格を取得するために、次の3項目のすべてを満たすことを目標に学習します。

- ① 本校専攻科の修了
- ② 大学改革支援・学位授与機構からの「学士（工学）」の取得
- ③ JABEE認定プログラムの修了

Ⅷ 個人情報情報の取扱いについて

本校では「独立行政法人等の保有する個人情報情報の保護に関する法律(平成15年5月30日法律第59号)」に基づき、保有している個人情報について以下のとおり適正に取り扱います。

1. 本校で個人情報を保有するに当たっては、法令の定める業務を遂行するための必要な場合に限ります。
2. 本校が個人情報を取得する場合は、本人に対し利用目的を明らかにして取得します。
3. 本校で保有している個人情報は、厳正な管理下で安全に保管します。
4. 本校が保有する個人情報について、法令に基づく場合を除き、利用目的以外の目的のために自らが利用し、また、第三者に提供することはありません。

なお、入学志願者から提出された入学願書や調査書等に記載されている情報及び選抜に用いた学力検査成績・面接評価といった入学者選抜を通じて取得した個人情報、入学者選抜の資料として利用するとともに、次の目的のためにも利用します。

- (1) 入学後の教育・指導
- (2) 入学料、授業料の免除申請の審査
- (3) 奨学金申請の審査
- (4) 本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究

IX 令和2年度入学者選抜を受検した者の学力検査成績の開示について

受検者が希望する場合、下記により学力検査成績の開示を行います。

1. 申請者

一般選抜及び帰国子女特別選抜の受検者本人に限ります。(代理人による申請は認めません。)

2. 開示内容

- (1) 学力検査の科目別得点
- (2) 作文の評価判定
- (3) 志望学科におけるランク

(注1) 開示する「志望学科におけるランク」は、合格者は合格学科におけるランク、不合格者は第一志望学科におけるランクが対象となります。

(注2) 推薦選抜は、この制度による開示の対象となりませんので注意してください。

3. 申請期間

令和2年3月2日(月)から4月24日(金)までとします。

(土曜日、日曜日及び祝日を除き、9:00～12:00、13:00～16:00)

4. 申請に必要な書類

- (1) 長岡工業高等専門学校学力検査成績開示申請書(学生課に用意してあります。)
- (2) 本校受検票

5. 申請方法

開示を請求する受検者本人が来校し、本校の受検票(コピーは不可)を提示し、学生課の窓口で申請してください。

6. 開示の方法

学力検査成績通知書を窓口で手渡します。

7. 開示手数料

開示手数料は無料です。

8. 問い合わせ先

不明な点などがありましたら、学生課 教務入試係(連絡先は、表紙に記載)にお問い合わせください。

X 入学願書・写真票・受検票の記入要領

1. 推薦選抜・一般選抜

- ・本人が、記入してください。
- ・事実を隠したり、偽りを書いたりすると、入学後でも入学を取り消すことがあります。
- ・黒のボールペンで、はっきりと書いてください。
- ・『受検番号』欄には、何も書かないでください。
- ・『①選抜区分』欄は、該当する選抜の種別を○で囲んでください。
- ・『②第一志望校』欄は、いずれか1つに必ず○印を記入してください。
- ・『③志望学科』欄には、5つの学科（機械工学科・電気電子システム工学科・電子制御工学科・物質工学科・環境都市工学科）の中から、「第1志望」から「第3志望」までの学科を記入してください。
「第2志望」「第3志望」の学科がないときは、「なし」と記入してください。
- ・本人の『④氏名』欄には、戸籍上の氏名を正確に書いてください。
- ・『⑤入学する場合の入寮希望』欄は、本校に入学した場合、学生寮への入寮を希望するかどうかを、○で囲んでください。
なお、この欄は、学生寮への入寮希望者数を把握するためのものであり、入学者の選考には一切関係ありません。
- ・『⑥保護者』欄の緊急連絡先には、受検に際して、本人の連絡先以外に緊急連絡がとれる保護者の連絡先（携帯電話可）を記入してください。（現住所は本人と異なる場合にのみ記入してください。）
- ・『⑦在籍学校長等通知同意』欄は、合否結果を在籍（出身）学校長宛に通知することについての同意を確認するものです。どちらか一方を○で囲んでください。
- ・写真票及び受検票に貼る写真の裏面に「学校名と氏名」を記入してください。

2. 帰国子女特別選抜

- ・本人が、記入してください。
- ・事実を隠したり、偽りを書いたりすると、入学後でも入学を取り消すことがあります。
- ・黒のボールペンで、はっきりと書いてください。
- ・『受検番号』欄は、何も書かないでください。
- ・『①志望学科』欄は、「Ⅱ－C 3. 出願手続に関する留意事項」をよく読んで、記入してください。
- ・本人の『②氏名』欄は、戸籍上の氏名を正確に書いてください。
- ・本人の『③現住所』欄は、志願者本人の現住所を記入してください。
- ・『④出身学校』欄は、出身学校の所在地、学校名及び卒業（修了）又は卒業見込（修了見込）年月を記入し、該当のものを○で囲んでください。なお、出身学校の電話番号も記入してください。
- ・『⑤入学する場合の入寮希望』欄は、本校に入学した場合、学生寮への入寮を希望するかどうかについて、○で囲んでください。
なお、この欄は、学生寮への入寮希望者数を把握するためのものであり、入学者の選考には一切関係ありません。
- ・『⑥保護者等』欄は、保護者又はこれに相当する者の氏名、志願者本人との関係、住所及び電話番号等を記入してください。

- ・『⑦日本国内の連絡先』欄は、出願時から入学決定時まで、最も迅速、確実に連絡できる場所及び電話番号を記入してください。「本人」又は「保護者等」と同一の場合、氏名と本人との関係の記入のみで構いません。なお、出願後、変更が生じた場合は、受検番号、氏名を明記して、速やかに届け出てください。
- ・『⑧在籍学校長等通知同意』欄は、合否結果を在籍（出身）学校長宛に通知することについての同意を確認するものです。どちらか一方を○で囲んでください。

XI 調査書作成要領

調査書の記入について

記載事項、記載要領等は、中学校生徒指導要録（以下「指導要録」という。）及び各都道府県が定める「令和2年度公立高等学校入学者選抜要項」に準じますが、次の点に留意して記入してください。

なお、各都道府県が定める「令和2年度公立高等学校入学者選抜要項」により、各学校で作成した調査書が、本校「調査書」の『生徒氏名』等の欄から（＝より下の部分）の各項目を網羅していれば、その調査書を貼付して作成したものに、学校長の職印を押印したものでも構いません。

1. 「志願先」の欄

推薦・一般選抜の受検者は、本校の5つの学科（機械工学科・電気電子システム工学科・電子制御工学科・物質工学科・環境都市工学科）の中から、「第1志望」から「第3志望」までの学科を記入してください。また、「第2志望」「第3志望」の学科がないときは、「なし」と記入してください。

帰国子女特別選抜の受検者は、本校の5つの学科（機械工学科・電気電子システム工学科・電子制御工学科・物質工学科・環境都市工学科）の中から、第1志望学科のみ選んで記入してください。

2. 「成績一覧表作成の有無」の欄（推薦・一般選抜）

各都道府県が定める「令和2年度公立高等学校入学者選抜要項」による成績一覧表の作成の有無について、該当するものを○で囲んでください。

3. 「一覧表番号」の欄（推薦・一般選抜）

中学校名と上記2.で成績一覧表を作成する場合は、成績一覧表に付された当該生徒の番号を記入してください。成績一覧表を作成しない場合でも、中学校名は必ず記入してください。

4. 「生徒氏名」、「性別」、「生年月日」の欄

生徒本人の氏名、性別、生年月日を記入してください。

5. 「卒業年月」の欄

卒業又は卒業見込みの年月を記入し、該当のものを○で囲んでください。

6. 「各教科の学習の記録」の欄

(1) 令和元年度卒業見込みの生徒

- ① 「第3学年の観点別学習状況」は、3年における観点別学習状況の評価を「評価」欄に記入してください。この場合、「十分満足できると判断されるもの」をA、「おおむね満足できると判断されるもの」をB、「努力を要すると判断されるもの」をCとし、評価できない場合は空欄とせず斜線を引いてください。

② 「評定」の1、2年の欄には、指導要録の各教科の5段階評定を転記してください。3年の欄には、各都道府県が定める「令和2年度公立高等学校入学者選抜要項」の基準により、調査書作成時までの評定を、絶対評価による5段階評定で記入してください。ただし、不登校や特別支援学級等への在籍により、所定の欄に評定を記入することができない教科は、記入せずに空欄のままとし、☆欄にその理由を記載してください。なお、その場合、副申書（様式自由）を添付することができます。

③ 選択教科の評定については、教科の欄に履修した教科名とその教科を履修した学年の欄に評定を記入してください。

選択教科の評定は、A、B、Cの3段階とし、その評定は絶対評価に基づくものとします。この場合、「十分満足できると判断されるもの」をA、「おおむね満足できると判断されるもの」をB、「努力を要すると判断されるもの」をCとします。

④ 学年により履修しなかった教科がある場合には、該当欄に斜線を引いてください。

(2) 平成30年度以前の卒業生

① 各教科の1、2、3年の成績は、指導要録の5段階評定を転記してください。ただし、不登校や特別支援学級等への在籍により所定欄に転記することができない場合には、記入せずに空欄のままとし、☆印欄に指導要録の記載事項を転記してください。なお、その場合、副申書（様式自由）を添付することができます。

② 選択教科については、教科名及び評定を記入してください。

③ 学年により履修しなかった教科がある場合には、該当欄に斜線を引いてください。

7. 「総合的な学習の時間の記録」の欄

取組の内容（テーマ等）と取組状況を簡潔に記入してください。

8. 「特別活動等の記録」の欄

中学校3年間の学級活動、生徒会活動、部活動（全国大会や県大会等の出場を含む）及び学校行事における生徒の校内の活動状況について、主な事実の記録を具体的に記入してください。「その他」の欄については、英語検定や漢字検定など、上記以外の活動を記入してください。なお、記入事項のない場合は、「特記事項なし」と記入してください。

ただし、平成30年度以前の卒業生については、卒業時の指導要録に基づき記入してください。

9. 「行動の記録」の欄

指導要録に基づき、各項目に行動の状況を評定し、該当欄に○印を記入してください。

10. 「出欠の記録」の欄

令和元年度卒業見込みの生徒の3年の欠席日数は、推薦選抜志願者、一般選抜志願者ともに、令和元年12月末現在の日数としてください。なお、「欠席の主な理由」は、各学年において欠席日数が10日以上のものについて記入してください。ただし、記入事項のない場合は斜線を引いてください。

11. 「総合所見」の欄

各教科及び総合的な学習の時間の学習の状況や行動の状況について、総合的に見た場合の生徒の特徴及び指導上留意すべき事項を記入してください。また、地域のスポーツ団体やボランティア団体に所属するなどして行っている校外の諸活動について、顕著な実績等があれば記入してください。なお、入学者選抜の資料として、特に本校に知らせておく必要がある事項及び入学後留意する必要がある事項等があれば、この欄に記入してください。

12. 「記載者 職・氏名」の欄

記載者の職と氏名を記入してください。

13. 「校長氏名」等

調査書の作成年月日、学校名、校長氏名を記入し、職印を押印してください。

XII 令和3年度第1学年入学者選抜方法の変更について（予告）

令和3年度第1学年入学者選抜から選抜方法を次のとおり変更しますのでお知らせします。

1. 一般選抜

【現 行】	
選抜は、以下の3つの項目を総合的に審査し、主に「第一志望校」を「長岡工業高等専門学校」とする入学志願者から選抜します。	
「第一志望校」を「他の高等学校等」とする入学志願者からも、若干名選抜します。	
① 調査書の内容	
② 学力検査の成績	
理科、英語、数学、社会の4科目（各教科100点満点）	
*調査書と学力検査の配分は下表のとおりです。	
調査書	学力検査
300点	600点 ※理科、数学は200点満点に換算します。
③ 作文の評価	

【変更後】	
選抜は、以下の2つの項目を総合的に審査し、主に「第一志望校」を「長岡工業高等専門学校」とする入学志願者から選抜します。	
「第一志望校」を「他の高等学校等」とする入学志願者からも、若干名選抜します。	
① 調査書の内容	
② 学力検査の成績	
学力検査は理科、英語、数学、国語、社会の5科目（各科目100点満点）のマークシート用紙による解答方式です。	
※検査科目を1つでも受検しなかった場合は欠席扱いとなり、選考の対象外となります。	
*調査書と学力検査の配分は下表のとおりです。	
調査書	学力検査
400点	800点 ※理科、英語、数学は200点満点に換算します。
※作文の評価は廃止します。	

2. 帰国子女特別選抜

【現 行】		
選抜は、以下の4つの項目を総合的に審査して行います。		
① 調査書等の内容		
② 学力検査の成績		
理科、英語、数学の3科目（各教科100点満点）		
*調査書等と学力検査・面接の配分は下表のとおりです。		
調査書等	学力検査	面接
150点	400点 ※理科、数学を200点満点に換算し、3科目合計500点を、400点満点に換算します。	100点
③ 作文の評価		
④ 本校が課す「面接」の結果		

【変更後】		
選抜は、以下の3つの項目を総合的に審査して行います。		
① 調査書等の内容		
② 学力検査の成績		
学力検査は理科、英語、数学、国語の4科目（各科目100点満点）のマークシート用紙による解答方式です。		
*調査書等と学力検査・面接の配分は下表のとおりです。		
調査書等	学力検査	面接
200点	400点 ※理科、英語、数学を200点満点に換算し、4科目合計700点を、400点満点に換算します。	100点
③ 本校が課す「面接」の結果		
※作文の評価は廃止します。		
検査科目及び面接を1つでも受検しなかった場合は欠席扱いとなり、選考の対象外となります。		

高等専門学校への進学を考えている生徒の皆さんへ

日本学生支援機構の奨学金 (J A S S O)

「学びたい」という意欲をもつ学生を応援する奨学金制度

奨学金は、「学びたい」という意欲と能力のある学生が、
経済的な面で心配することなく安心して学べるよう貸与するものです。



● 奨学金の種類と金額

利息のかからない奨学金（第一種奨学金）です。

【奨学金の貸与月額】

「進学先の国公立・私立の別や通学の仕方により定められた金額」または「10,000円」

国・公立		私立	
自宅	自宅外	自宅	自宅外
21,000円	22,500円	32,000円	35,000円
10,000円			

(2020年度入学者の場合)

● 申込方法

- ① 現在通っている中学校から、申込関係書類一式を受け取ってください。
- ② 受け取った申込関係書類を読み、申込みに必要な書類をととのえ、
現在通っている中学校で決められた期限までに中学校へ提出してください。



募集開始：2019年10月上旬頃

● 申込資格

2020年4月に高等専門学校に進学する予定の中学校等の3年生で、JASSOの定める学
力・人物・家計の基準を満たす人が申し込みます。

※ この申込みによって、高等学校の奨学金を受給することはできません。

● 貸与を受けた奨学金は、卒業後に返還します

奨学金はあなた自身が「借りる」ものであり、卒業してからあなた自身が「返す」ものです。
返還中、病気や失業等で返還が困難になったときは、返還を先送りする等の救済制度があります。

JASSOのホームページもご覧ください

奨学金 で検索

奨学金 > 申込方法 > 予約採用 > 予約採用の申込み > 高等専門学校に進学する前に申込み



(2019.4)

長岡工業高等専門学校 令和2年度
第1学年入学願書

受検番号	①選抜区分		推 薦 ・ 一 般	
②第一志望校	長岡工業高等専門学校	第一志望校とする学校に必ず		
	他の高等学校等	○印を記入してください		
③志望学科	第1志望	学科		
	第2志望	学科		
	第3志望	学科		
	ふりがな	⑤入学する場合の入寮希望		
④氏名	男	女	する・しない	
	生年月日		平成	年 月 日 生
	〒			
	現住所	電話 () -		
出身学校	都道府県	国・県・市 立		
	町・村・私	中学校		
	平成・令和	年 月	卒業	卒業見込
	電話 () -			
⑥保護者	中学校卒業後の学歴・職歴	□なし ※学歴・職歴がない場合はレ点(チェックマーク)をつけてください。		
	氏名	本人との続柄		
	現住所 *本人と違う場合のみ	〒		
	緊急連絡先	□同じ ※本人現住所と同じ場合はレ点(チェックマーク)をつけてください。 電話 () -		
⑦在籍学校長等同意	在籍学校長等への合否結果通知に 同意する ・ 同意しない			

1. 17ページの「X 入学願書・写真票・受検票の記入要領」をよく読んで、記入してください。
2. 受検番号欄以外は全て記入してください。

長岡工業高等専門学校 令和2年度
第1学年入学写真票

受検番号	推 薦 ・ 一 般
①選抜区分	学科
③志望学科	学科
④氏名	立 中学校
ふりがな	
写 真 貼 付 (全体的にのりをつける) 1. 無背景、上半身脱帽 正面向きで、出願前 3か月以内に撮影 したもの 2. サイズは、4 cm × 3.5 cm	

切りはなさないこと

高 契 印
専 印

長岡工業高等専門学校 令和2年度
第1学年入学受検票

受検番号		
④氏名		
・推薦選抜		
令和2年 1月23日(木)	面接	9:30～
・一般選抜		
令和2年 2月16日(日)	理 科	9:30～10:20
	英 語	10:40～11:30
	数 学	11:50～12:40
	昼食・休憩	
	作 文	13:30～14:20
社 会		14:40～15:30
注 意		
1. この受検票は、推薦・一般選抜いずれの場合にも必ず携帯すること。		
2. 本票を忘れたとき、又は紛失したときは、ただちに学生課教務入試係に申し出て受検票の交付を受けること。		
3. 裏面の「受検者心得」をよく読むこと。		

切りはなさないこと

受 検 者 心 得

〔受付時間〕

推薦選抜当日は、8時50分から9時10分の間に、受検者控室に入室してください。

一般選抜当日は、8時40分から9時00分の間に、検査室に入室してください。

〔一般選抜〕

1. 検査室では、受検番号と同じ番号の席に着き、受検票を机右上においてください。
2. 検査中に使用できるもの

- ・ HB黒鉛筆又はシャープペンシル

※マークシート解答用紙は黒鉛筆で記入してください。

- ・ 消しゴム

- ・ 鉛筆削り

3. 検査室には、時計はありません。検査当日は受検者各自で時計を持参してください。時計には計算機能などの特殊機能がある物は使用できません。また、腕時計型や眼鏡型などのウェアラブル端末も身につけておくことはできません。これらのものを時計として使用することもできません。

4. 問題は、検査開始5分前に配り始めますが、開始の合図があるまで触れないでください。

5. 遅刻者は、検査開始後20分まで入室を認めます。

6. 不正行為があった場合は、退室を命じ、全科目の検査を無効とします。

調 査 書

※受検番号

志 願 先	令和2年度 長岡工業高等専門学校		第1志望	学科		成績一覧表作成の有無		有・無 (該当を○で囲む)	
			第2志望	学科					
			第3志望	学科		一覧表番号	中学校 番		

ふりがな 生徒氏名		性 別		生年 月 日	平成 年 月 日生	卒業 年月	平成 令和 年 月 卒業見込
--------------	--	--------	--	-----------	-----------	----------	-------------------

各 教 科 の 学 習 の 記 録	項目 教科	第3学年の観点別学習状況		評 定				選 択 教 科	教 科	評 定				
		観 点	評価	1 年	2 年	3 年	※			1 年	2 年	3 年		
	国 語	国語への関心・意欲・態度						☆						
		話す・聞く能力												
		書く能力												
		読む能力												
	言語についての知識・理解・技能													
	社 会	社会的事象への関心・意欲・態度												
		社会的な思考・判断・表現												
		資料活用の技能												
		社会的事象についての知識・理解												
	数 学	数学への関心・意欲・態度							☆					
		数学的な見方や考え方												
		数学的な技能												
		数量や図形などについての知識・理解												
	理 科	自然事象への関心・意欲・態度												
		科学的な思考・表現												
		観察・実験の技能												
		自然事象についての知識・理解												
	音 楽	音楽への関心・意欲・態度						☆						
		音楽表現の創意工夫												
		音楽表現の技能												
		鑑賞の能力												
	美 術	美術への関心・意欲・態度							☆					
		発想や構想の能力												
		創造的な技能												
		鑑賞の能力												
	保 健 体 育	運動や健康・安全への関心・意欲・態度								☆				
		運動や健康・安全についての思考・判断												
		運動の技能												
運動や健康・安全についての知識・理解														
技 術 ・ 家 庭	生活や技術への関心・意欲・態度						☆							
	生活を工夫し創造する能力													
	生活の技能													
	生活や技術についての知識・理解													
英 語	コミュニケーションへの関心・意欲・態度							☆						
	外国語表現の能力													
	外国語理解の能力													
	言語や文化についての知識・理解													

総合的な学習 の時間の記録			総 合 所 見			
学級活動						
特 別 活 動 等 の 記 録	生徒会 活動		記載者 職・氏名			
	部 活 動		令和 年 月 日			
	学校行事		記載事項に誤りのないことを証明します。			
	そ の 他		学 校 名 校長氏名			

校長
職印

(※受検番号は記入しないこと)

受検番号

推薦書

令和 年 月 日

長岡工業高等専門学校長 殿

学 校 名
校 長 名

職印

下記の者は、貴校

学科への入学が適当と認められるので、推薦します。

記

ふ り が な
氏 名

平成 年 月 日生 (男・女)

推薦理由

志望の動機

人物所見

検定料振込依頼書

推薦選抜検定料振込期間：令和元年12月9日(月)～令和2年1月9日(木)
一般選抜検定料振込期間：令和2年1月10日(金)～令和2年2月4日(火)
帰国子女特別選抜検定料振込期間：令和2年1月10日(金)～令和2年2月4日(火)

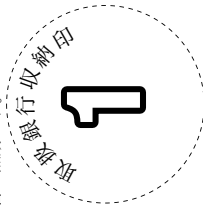
※検定料の免除申請を行う入学志願者は、検定料の振込を行わないでください。

※ここから切り離して使用してください

検定料振込済証明書 (志願者が学校へ提出する)

令和	年	月	日
金	額	¥	1 6 5 0 0 0
振込	先行	北越銀行	本店営業部
受取	人	普通	口座番号 1768667
ご依頼人	(志願者)	1	国立高等専門学校機構本部出納命令役
選抜区分		令和2年度	第1学年 入学

【注意】
・振込みには必ずこの振込用紙を使用してください。
・本票は、出願期間内に「出願書類」に貼り付けし、学校に提出してください。
・本票に、取扱銀行取納印が無い場合は無効です。



(取扱銀行→依頼人→高専)

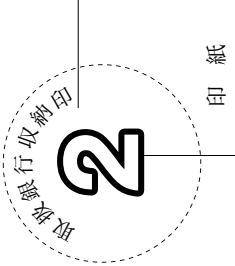
検定料振込金 受取書 (本人保存)

令和	年	月	日
金	額	¥	1 6 5 0 0 0
振込	先行	北越銀行	本店営業部
受取	人	普通	口座番号 1768667
ご依頼人	(志願者)	1	国立高等専門学校機構本部出納命令役
選抜区分		令和2年度	第1学年 入学
手数料	(消費税込)		

上記の金額正に受取りました。

(取扱店) 銀行 支店

(取扱銀行→依頼人)



電信扱

振込依頼書 (取扱店保存)

取扱銀行へのお願

(3) 本人取扱いの振込金に納めたい旨を打電してください。
(2) 振込金額の訂正は、振込後1週間以内にお電話ください。
(1) 振込金額の訂正は、振込後1週間以内にお電話ください。

依頼日	令和	年	月	日	振込指定	電信扱	手数料	金	額	金	種	内	訳
振込先銀行	北越銀行			本店営業部			1	6	5	0	0	0	
受取人	普通預金			口座番号			1	7	6	8	6	6	7
ご依頼人 (志願者)	氏名 (カナ)			1			独) 国立高等専門学校機構本部出納命令役						
氏名 (漢字)	氏名 (漢字)			(住所) 〒			独) 国立高等専門学校機構本部出納命令役						
合計	50			0			0						

取扱銀行取納印	取扱銀行取納印	取扱銀行取納印
取扱銀行取納印	取扱銀行取納印	取扱銀行取納印
取扱銀行取納印	取扱銀行取納印	取扱銀行取納印

取扱銀行保管

検定料振込済証明書貼付票

枠の中に、「**検定料振込済証明書** (志願者が学校
へ提出する)」を貼り付けて
ください。

取扱銀行収納印が押してある事を確認してください。

※ 本人保存用の「受取書」は貼り付けないでください。

ここに検定料振込済証明書を
貼り付けてください。

※ 検定料免除申請を行う入学志願者は、検定料の振込を行わないでください。本票に代えて「検定料免除申請書」を提出してください。

検 定 料 免 除 申 請 書

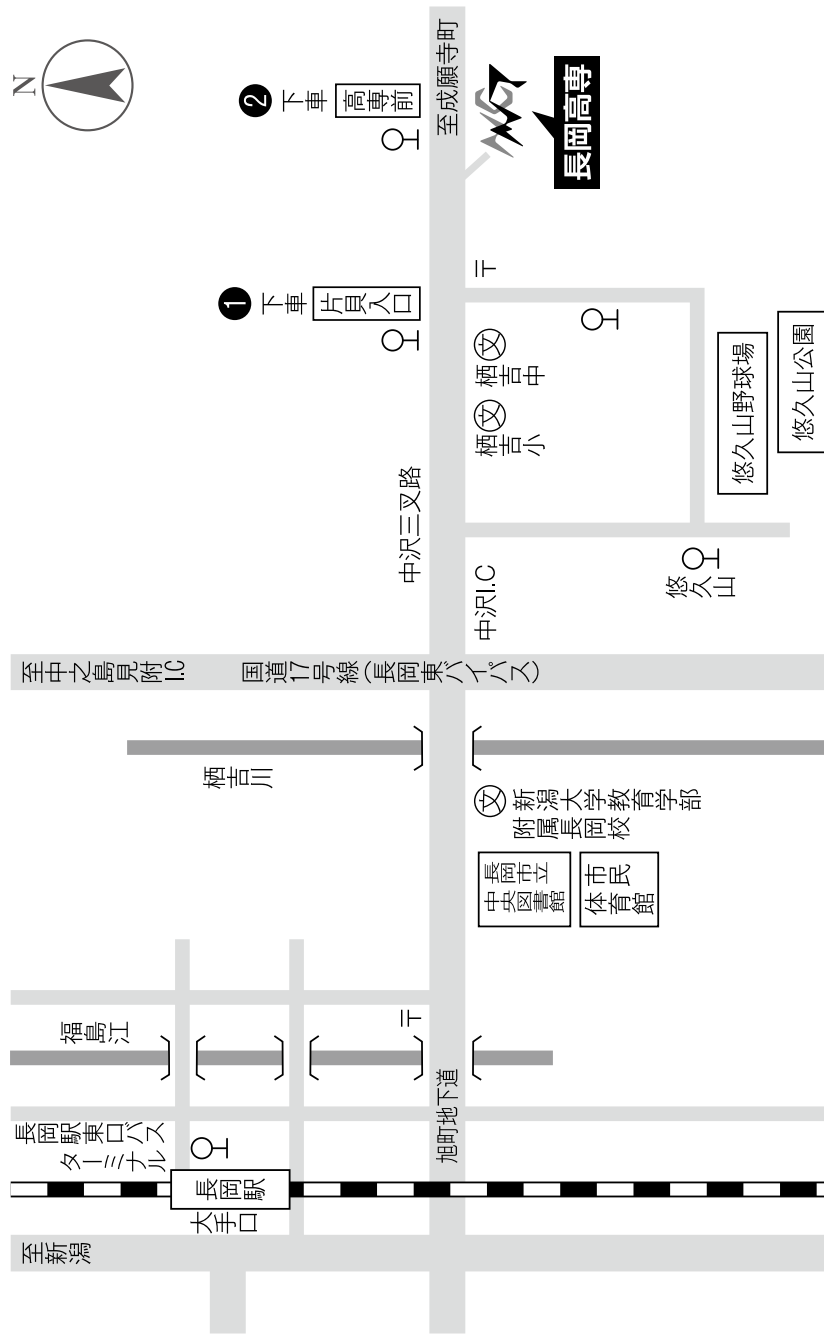
令和 年 月 日

対 象 入 試			
志 望 学 科			
ふ り が な 志 願 者 氏 名		性 別	☐ 男 ☐ 女
家計支持者の 住 所 ・ 氏 名 (被災住所は 被災を受けた 住所、現在の 住所は現在連 絡が取れると ころを記入)	被災住所 〒 現在の住所 〒 電 話 () ふりがな 氏 名 ㊞ 志願者との続柄 ()		
罹災証明書の 添付状況(※)	☐ 罹災証明書〈写し可〉を添付している。 ☐ 罹災証明書〈写し可〉は添付していない。(後日提出)		
備 考			

記載及び申請時の注意

- については、どちらかに印を付してください。
※罹災証明書は、居住家屋の被害程度について、地方自治体の現地調査等に基づき証明された書面で、「罹災証明書」、「被災証明書」等、発行機関により名称が異なります。
- 備考欄には、出願時に市町村の発行する罹災証明書が間に合わない等、特別の事情がある場合にはその旨をご記入ください。
- 申請するにあたっては、検定料の払い込みは行わないでください。検定料の払い込みをされた場合は、還付の申し出が必要となります。

長岡工業高等専門学校 位置及び交通案内



☆ 学校所在地

〒940-8532 新潟県長岡市西片貝町888番地
TEL (0258) 34-9434 (学生課 教務入試係)

☆ 交通案内

- ① 長岡駅東口バスターミナル2番乗場から
「悠久山行(悠久山公園入口経由)」で「片貝入口」下車《乗車時間 約12分、徒歩7分》
通学時(朝のみ)「長岡高専」直通バス有
- ② 長岡駅東口バスターミナル1番乗場から
「成願寺行」で「高専前」下車《乗車時間 約15分、徒歩2分》
- ③ 長岡駅東口からタクシーで約10分